

## 希学園 第406回 小6公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第406回公開テスト 小6理科 解説動画(2026年3月8日実施)	<a href="https://vimeo.com/1171460613/c61f47595a">https://vimeo.com/1171460613/c61f47595a</a>

1

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	エ
(5)	ウ	(6)	ア	(7)	イ	(8)	エ

2

(5)① 24 時制指定

(1)	エ	(2)	ア	(3)	エ	(4)	ア		
(5)①	11	時	36	分	②	47	度	③	D

3

(1)	I	イ	II	ウ	III	ア		
(2)	A	ウ	B	ア	C	エ	D	イ

4

(3) 順不同完答 (5) Y 分数不可

(1)	水素	(2)①	ウ	②	エ					
(3)	ウ, エ	(4)	3600	cm <sup>3</sup>	(5) X	1080	(cm <sup>3</sup> )	Y	9.1	(g)

5

(1)	A	1	cm	B	2	cm	(2)	重さ	30	g	位置	20	cm
(3)	2	倍	(4)	C	12	cm	D	15	cm				

希学園 第406回 公開テスト 新小6 理科 2026年3月8日実施 解説

2

- (2) 図のように、棒のかげの先が直線になるのは春分の日か秋分の日である。
- (3) かげは西から東へ動くので、オが10時、アが14時のかげの先になる。
- (4) 6月のかげは3月よりも棒に近いところを通過する。
- (5) ① 図より明石市では12時に太陽が南中する。札幌市は明石市より東経が6度大きい(東にある)。東経が1度大きいと南中時刻は4分早くなるので、札幌市の南中時刻は12時-24分=11時36分
- ② 春分の日南中高度は90度-北緯で求められる。90度-43度=47度
- ③ ②より札幌市では明石市よりもかげの長さは長くなる。また、①より札幌市では南中が12時より前なので、12時のかげは東側にある。

3

植物名	セイヨウタンポポ	アブラナ	エンドウ	イネ
花びらの枚数	5枚	4枚	5枚	0枚
おしべの本数	5本	6本	10本	6本
めしべの本数	1本	1本	1本	1本

4

		ア	イ	ちようど	ウ	エ
加えたアルミニウム	0g	0.4g	0.8g	1.0g	1.2g	1.6g
気体の体積	0 cm <sup>3</sup>	480 cm <sup>3</sup>	960 cm <sup>3</sup>	1200 cm <sup>3</sup>	1200 cm <sup>3</sup>	1200 cm <sup>3</sup>

	塩酸	+ アルミニウム	→	水素
ちようど	100 cm <sup>3</sup>	1.0 g		1200 cm <sup>3</sup>
(4)	300 cm <sup>3</sup>	3.0 g		3600 cm <sup>3</sup>
(5)	150 cm <sup>3</sup>			1800 cm <sup>3</sup>
	60 cm <sup>3</sup>	0.6 g		720 cm <sup>3</sup>
	90 cm <sup>3</sup>	0.9 g		X 1080 cm <sup>3</sup>

(5) Y 反応したアルミニウムが0.9gなので、10g-0.9g=9.1g残っている。

5

- (1) 図1のばねAにはそれぞれ20gの力がかかり、10cm-8cm=2cmのびている。よってばねAは10gで1cmのびる。ばねBはばねAの2倍のびるので、10gで2cmのびる。
- (2) 図2でばねA、Bはどちらも2cmのびているので、それぞれ20g、10gの力がかかる。よっておもりは20g+10g=30gである。  
棒の左端を支点とすると、10g×60cm=30g×20cm
- (3) 図3のばねCには20gの力がかかり、ばねDは自然長である。図4のばねC、Dにはそれぞれ40gの力がかかる。図3と図4をくらべると、ばねCに20gの力がかかったときののびとばねDに40gの力がかかったときののびが等しいことがわかる。
- (4) (3)より60gのおもりをつるしたとき、図4からさらにばねCに20g、ばねDに40gの力がかかり、ばねC、Dはそれぞれ3cmのびる。  
図4ではばねC、Dにそれぞれ40gの力がかかるので、ばねCの自然長は18cm-6cm=12cm、ばねDの自然長は18cm-3cm=15cm